

令和6年6月20日

学生の皆様へ

國學院大學北海道短期大学部
教務委員会

生成 AI を適切に利用するためには

ChatGPT や Copilot に代表される生成 AI を利用するにあたっては、生成 AI の仕組みを知り、その生成物の扱いには十分注意が必要です。また生成物の内容については、必ず根拠や裏付けを自ら確認するようにし、著作権やプライバシーなど他者の権利に留意して利用してください。

1. 避けたほうがよい使い方

(1)論文やレポート等、各種課題作成にあたり直接的な利用はしないでください。

生成 AI を利用して生成された内容をそのまま成果物とすることは、剽窃・盗用に該当し研究倫理に反する不正行為となります。また生成 AI は課題に至る「文脈」を理解したり、皆さんのアイデアを代替したりすることはできません。論文・レポート作成や研究では、自分自身の知識・思考を活かして作成することが重要です。

(2)生成 AI を「検索ツール」として利用しないでください。

生成 AI の出力する情報は正確性に欠ける場合があります。そのため、生成 AI を利用して検索や情報収集することはかなり難しいため、生成 AI を「検索ツール」として利用することは避けてください。

2. 補助ツールとしての使い方

○校正ツールとしての利用

補助ツールとして使用する一例として、文章校正に利用することが考えられます。その場合の流れとしては、まずは自分で文章の構成や意見を考えて下書きを作成します。次に「以下の文章を、よりよいレポートにするためのアドバイスをしてください。」などの指示とともに、作成した下書きを生成 AI に入力してください。こうすることでアドバイスを得ることができますが、内容には虚偽が含まれている可能性がありますので、必ず根拠や裏付けを自ら確認して取捨選択してください。

以上

※生成 AI を取り巻く状況は急速に変化しているため、常に最新情報を確認する習慣を身につけてください。また、担当教員から生成 AI の学修上の利用について、別途指示がある場合もあります。